

## 申込書類チェックシート

書類の添付漏れを防ぐため、必ずご自身でチェックいただいてから申し込みください。

### 申込様式等

チェック欄	必要書類
<input type="checkbox"/>	補助金交付申込書（様式第1号）
<input type="checkbox"/>	誓約書兼（様式第2号）
<input type="checkbox"/>	住宅手当支給状況証明書（様式第3号） ※住宅購入の場合は、不要です。 ※無職の方など、勤務先がない場合等は提出不要です。離職票や雇用保険受給資格者証など離職していることがわかる書類がある場合は提出してください。
<input type="checkbox"/>	新婚夫婦が恩納村の村税等を滞納していないことを証明できる書類（様式第4号） ※夫婦それぞれを確認いたします。

### 添付書類

<input type="checkbox"/>	婚姻後の戸籍謄本（または婚姻届受理証明書） ※本籍地で取得
<input type="checkbox"/>	新婚夫婦の住民票謄本（写し可） ※結婚に伴い新たに生活を送る恩納村内の住所の住民票が必要です。
<input type="checkbox"/>	新婚夫婦の申請時に取得できる最新の所得がわかる書類 ※所得の有無に関わらず、夫婦それぞれの証明が必要です。 〈証明書の例〉 a. 「村県民税課税証明書（所得証明）」 b. 「給与所得等に係る村民税・県民税 特別徴収税の決定・変更通知書」の写し c. 「村県民税 納税・税額決定通知書」の写し ※源泉徴収票は、不可です。
<input type="checkbox"/>	新婚夫婦が支払った住居費用、引越費用がわかる書類（領収書、通帳の写し等） ※支払日、支払者、支払金額が確認できるものがが必要です。 ※婚姻日の前日から起算して3月前から対象年度の3月31日までの間に新婚夫婦が支払った費用が対象です。ただし、夫婦の一方が婚姻前から契約している物件について補助金を申込む場合は、同居開始日以降の経費となります。
<input type="checkbox"/>	住宅の売買契約書等の写し（住宅取得費用の場合） 住宅の賃貸借契約書の写し（住宅賃借費用の場合） ※引越費用のみの申込の場合は、いずれも不要です。

以下は、必要な場合のみ提出してください。

<input type="checkbox"/>	貸与型奨学金の返還額がわかる書類（所得証明書の期間と同一期間）
--------------------------	---------------------------------

恩納村長 様

住 所  
氏 名

印

恩納村結婚新生活支援補助金交付申請書

恩納村結婚新生活支援補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

1 婚姻日		年 月 日	
2 事業内訳	住居費 (購入)	契約締結年月日	年 月 日
		契約金額 (A)	円
	住居費 (賃貸)	契約締結年月日	年 月 日
		家 賃	円
		敷 金	円
		礼 金	円
		共 益 費	円
		仲介手数料	円
		小 計 (B)	円
		住居手当 (C)	円
	実質家賃負担額 (D) (B - C)	円	
引越し	引越しを行った日	年 月 日	
	費 用 (E)	円	
合計 (A + D + E)		円	
3 補助期間 ※今回補助を申請する期間		年 月から 年 月まで _____ 月分	
4 公的制度による家賃補助		私（申請者）及び世帯全員は、他の公的制度による家賃補助を受けていません。	
5 添付書類		<input type="checkbox"/> 夫婦の所得証明書 <input type="checkbox"/> 誓約書兼無職・無収入申立書 <input type="checkbox"/> 夫婦の住民票（本籍及び住所異動日がわかるもの） <input type="checkbox"/> 婚姻届受理証明又は戸籍謄本（婚姻日がわかるもの） <input type="checkbox"/> 貸与型奨学金の返還額がわかる書類 <input type="checkbox"/> 物件の売買契約書又は工事請負契約書及び領収証等の写し（取得の場合） <input type="checkbox"/> 物件の賃貸借契約書及び領収証等の写し（賃貸の場合） <input type="checkbox"/> 住宅手当支給証明書（給与所得者全員分） <input type="checkbox"/> 引越費用に係る領収書の写し <input type="checkbox"/> 村税等の滞納がない旨の申出書 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）	



恩納村長 様

給与等の支払者  
所在地  
名 称  
氏 名  
電話番号

印

### 住宅手当支給証明書

下記の者の住宅手当支給状況を次のとおり証明します。

1 対象者

住 所  
氏 名

2 住宅手当支給状況

(1) 支給している。 (2) 支給していない。

年 月現在

住宅手当 月額 円

#### 注意事項

- 1 住宅手当とは、住宅に関して事業主が従業員に対し支給し、又は負担する全ての手当等の月額です。
- 2 住宅手当支給状況については、(1)、(2)のいずれかに○印を付けてください。
- 3 住宅手当を支給している場合は、直近の住宅手当月額を記入してください。
- 4 法人の場合は社印を、個人事業主の場合は代表者印を押印してください。

恩納村長 様

住 所  
氏 名 印

## 村税等の滞納がない旨の申出書

恩納村結婚新生活支援事業補助金交付要綱第3条第1項第9号の規定により、次のとおり恩納村に対して村税等の滞納がない旨を申出します。なお、担当部署において納税等の状況について調査することに同意します。

以下、恩納村担当部署記入

担当部署名	項目	担当部署記入欄	担当者確認印
税務課	村民税	有・無	
	固定資産税	有・無・該当なし	
	軽自動車税	有・無・該当なし	
健康保険課	国民健康保険税	有・無・該当なし	
福祉課	保育料	有・無・該当なし	
上下水道課	水道料金	有・無・該当なし	
学校教育課	給食費	有・無・該当なし	

備考 調査の対象は、補助等の対象となる者及びその他世帯全員とする。

別紙（村税等の滞納がない旨の申出書 関係）

（村処理欄） ※申請者は記入しないでください。

1 村民登録情報確認

補助金申請日の、 住民票の住所	申請者	恩納村内に住所を有する（有・無）
	配偶者	恩納村内に住所を有する（有・無）
新住居への住民登録年月日	申請者	年 月 日
	配偶者	年 月 日

※補助金の申請日において、住民票の住所及び結婚に伴い新たに生活を送るための居住の住所が恩納村であること。

2 戸籍情報確認

婚姻日（婚姻届受理日）	年 月 日
-------------	-------

※対象年度の前年度1月1日から対象年度の3月31日までの間に婚姻届が受理されていること。

3 生活保護受給確認

生活保護受給状況	申請者	<input type="checkbox"/> 有 年 月 日から受給中 <input type="checkbox"/> 無
	配偶者	<input type="checkbox"/> 有 年 月 日から受給中 <input type="checkbox"/> 無

※生活保護を受給している場合は対象外。

4 所得情報確認

所得金額	申請者 (A)	1 所得課税証明書（ 年分） _____ 円	
	配偶者 (B)	1 所得課税証明書（ 年分） _____ 円	
		2 婚姻届提出時の就業の有無（有・無）	
	貸与型奨学金年間返済額 (C)	申請者	_____ 円
		配偶者	_____ 円
		合計	_____ 円
合計 ((A+B) -C)	_____ 円		

※夫婦の合計所得額が1244万円未満であること。

結婚新生活支援事業に関するアンケートへのご協力をお願い

この度は、ご結婚おめでとうございます。お二人の新生活が喜びと幸せに溢れますように。

今回お申込みいただいた「結婚新生活支援事業」について、事業をよりよいものとするため、アンケートへのご協力をお願いいたします。

※問6以外は、それぞれの設問につき、もっとも当てはまるものを1つ選んで○をしてください。

1. あなたは「婚姻届提出時」に「結婚新生活支援事業」について、知っていましたか。

- (1) はい (2) いいえ (→設問3へ)

2. 1. で「はい」と答えた方にお尋ねします。

「結婚新生活支援事業」をどのようにして知りましたか？

- (1) 市町村の広報誌・チラシ (2) 市町村のホームページ・SNS  
(3) 都道府県の広報誌・チラシ (4) 都道府県のホームページ・SNS  
(5) 新聞記事、インターネット記事 (6) 内閣府ホームページ  
(7) 市町村職員から聞いて (8) 家族・友人から聞いて  
(9) その他 ( )

3. この事業を、どのタイミングで知りましたか。

- (1) 婚姻届提出前 (2) 婚姻届提出時以降

4. この事業について、国や村の周知は十分であると思いますか。

- (1) 思う (2) 思わない

5. 結婚にあたって経済的不安がありましたか。

- (1) とてもあった (2) ある程度あった  
(3) あまりなかった (4) まったくなかった

6. あなたにとって、結婚に伴う経済的不安があるとすれば何を思い浮かべますか。(複数回答可)

- (1) とくになし (2) 結婚式費用 (3) 新婚旅行  
(4) 婚約・結婚指輪の購入 (5) 住居費 (6) 引越し費用  
(7) 家具や生活雑貨の購入

7. 結婚に伴う新しい住居の取得または賃貸にかかる費用や引越しについて、親族や勤務先からの支援はありましたか(親族や勤務先からの支援には、金銭的支援のほかお手伝いなども含めます。)。この事業は、あなたの結婚新生活に伴う経済的不安の軽減に役立ったと思いますか。

- (1) はい (2) いいえ

※裏へ

8. 本事業は、あなたの結婚新生活に伴う経済的不安の軽減に役立ったと思いますか。

- (1) とても役立った (2) ある程度役立った  
(3) あまり役立たなかった (4) まったく役立たなかった

9. あなたは、本事業により自分たちの結婚が地域に応援されていると感じますか。

- (1) 感じる (2) 感じない (3) どちらでもない

10. 問3で「(1) 婚姻届提出前」と答えた方にお尋ねします。

ご結婚に至るまでには、様々な支援や後押し（ご家族・ご友人の他、勤務先、地域、国によるものを含みます）があったことと存じますが、本事業は、結婚へのきっかけの1つになったと思いますか。

- (1) とてもそう思う (2) ある程度そう思う  
(3) あまりそう思わない (4) 全くそうおもわない

11. この事業について、ご意見などがありましたら、ご記入ください。

( )

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。